



校歌

一、
歌の聖と畫の聖
ふたり眠れりこの郷に
七尾山下のわが校舎
心ありてぞ門へには
濁りに染まぬ蓮植ゑぬ
先哲われを導くを
げに石見野の春草の
夢に酔ふべき身ならんや

二、
國の歩みと世の相
目覺めしめたりこの郷を
高津河畔のわが郷土
意気は昂りて海山に
文化新によみがへり
興隆の時到れるを
いま石見野の秋草の
花に泣くべき日ならんや

高 校

島根県立益田高等学校

〒 698-0017

TEL (0856) 22-0044

島根県益田市七尾町 1-17

FAX (0856) 22-1442

ホームページアドレス：<http://www.masuda.ed.jp/>

PTAの歩み

- 昭和28年 5月2日にPTA創立総会が行われた
- 昭和37年 体育館建設予定地をPTAより寄付
- 昭和39年 図書館、職員室をPTAで増築・寄付(図書館は同窓会館に名称変更)
- 昭和40年 柔剣道場、西側校庭及び校長官舎建設予定地をPTAより寄付
- 昭和48年 PTA総会で創立60周年記念並びに校舎改築竣工式記念事業案決定
- 昭和52年 PTA広報誌「益高だより」創刊
- 昭和53年 PTA総会で講演会を実施。以降毎年実施となる
- 平成11年 学校、同窓会と協力し「いわみの記念館」建設

学校の特徴

益田高校は、明治45年に創立され、幾多の変遷を経て、昭和28年に島根県立益田高等学校としてスタートしました。石見の中心校として地域の期待に応えるため、(1)学力の定着と伸長 (2)社会人としての資質の形成 (3)進路目標の実現に向けた支援、といった3つの使命を掲げて教育活動を展開しています。

平成16年度に文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定(全国72校)を受け、さらに平成19年度から新規に5年間本事業の指定を受けました。理数科生徒を中心として理系分野に強い興味・関心を持っている生徒の育成を行い、日本の将来を担える科学者の育成に力を注いでいます。また、昨年度から島根県の学力向上パイオニアスクールに指定され、新たな学力向上プログラムの開発と実践に取り組んでいます。

部活動では、昭和55、58年と二度の甲子園出場を果たした野球部、全国大会出場4回のサッカー部を始めとし、全国高校かるた選手権に毎年出場し、団体及び個人優勝の実績を持つかるた部、そして山岳部、合唱部は全国レベルの実力を有しています。

卒業生は約1万6700人を数え平成23年には創立100周年を迎えます。